

平成19事業年度

財 務 諸 表

第 3 期

自 平成19年4月 1日  
至 平成20年3月31日

独立行政法人  
沖縄科学技術研究基盤整備機構

## 目 次

貸 借 対 照 表	…	1
損 益 計 算 書	…	2
キャッシュ・フロー計算書	…	3
利益の処分に関する書類	…	4
行政サービス実施コスト計算書	…	5
注 記 事 項	…	6
附 属 明 細 書	…	9

- 1 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第86 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)の明細
- 2 資本金及び資本剰余金の明細
- 3 積立金の明細
- 4 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細
- 5 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細
- 6 役員及び職員の給与の明細
- 7 セグメント情報
- 8 主な資産、負債、費用及び収益の明細

貸 借 対 照 表

(平成20年3月31日)

(単位:円)

資産の部				
I 流動資産				
現金及び預金		1,294,485,380		
前払費用		45,223,409		
未収金		<u>463,240,520</u>		
流動資産合計			1,802,949,309	
II 固定資産				
1 有形固定資産				
建物	941,138,835			
減価償却累計額	<u>△ 111,514,296</u>	829,624,539		
構築物	653,958,753			
減価償却累計額	<u>△ 383,555,645</u>	270,403,108		
機械装置	478,857,072			
減価償却累計額	<u>△ 371,114,246</u>	107,742,826		
車両運搬具	8,661,550			
減価償却累計額	<u>△ 2,965,990</u>	5,695,560		
工具器具備品	3,528,514,650			
減価償却累計額	<u>△ 1,218,267,255</u>	2,310,247,395		
土地			3,028,518,933	
建設仮勘定			<u>1,299,029,000</u>	
有形固定資産合計			7,851,261,361	
2 無形固定資産				
ソフトウェア		15,909,380		
工業所有権仮勘定		<u>852,365</u>		
無形固定資産合計			16,761,745	
3 投資その他の資産				
敷金保証金		<u>4,015,800</u>		
投資その他の資産合計		<u>4,015,800</u>		
固定資産合計			<u>7,872,038,906</u>	
資産合計			<u>9,674,988,215</u>	
負債の部				
I 流動負債				
運営費交付金債務		760,179,429		
未払金		812,944,414		
未払費用		2,271,414		
未払法人税等		4,040,000		
未払消費税等		400		
短期リース債務		1,724,760		
前受金		16,192,762		
預り金		<u>11,430,489</u>		
流動負債合計			1,608,783,668	
II 固定負債				
資産見返負債				
資産見返運営費交付金	2,712,581,723			
資産見返寄附金	11,233,516			
資産見返物品受贈額	382,279,582			
建設仮勘定見返施設費	<u>1,238,939,000</u>	4,345,033,821		
固定負債合計			<u>4,345,033,821</u>	
負債合計			5,953,817,489	
純資産の部				
I 資本金				
政府出資金		527,467,000		
地方公共団体出資金		<u>830,000,000</u>		
資本金合計			1,357,467,000	
II 資本剰余金				
資本剰余金		2,145,546,433		
損益外減価償却累計額(△)		<u>△ 43,371,835</u>		
資本剰余金合計			2,102,174,598	
III 利益剰余金				
積立金		157,043,150		
当期末処分利益		<u>104,485,978</u>		
(うち当期総利益)		104,485,978)		
利益剰余金合計			261,529,128	
純資産合計			<u>3,721,170,726</u>	
負債純資産合計			<u>9,674,988,215</u>	

**損 益 計 算 書**  
(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:円)

経常費用			
業務費			
人件費		873,958,274	
経費			
研究資材費	491,911,762		
水道光熱費	100,933,623		
旅費交通費	136,872,637		
賃借料	165,546,331		
ワークショップ等開催費	75,186,061		
研究業務委託費	149,039,055		
運營業務委託費	88,088,005		
保守管理費及び修繕費	103,261,095		
役務費	99,853,851		
減価償却費	1,093,129,381		
その他の業務経費	57,901,007	2,561,722,808	3,435,681,082
一般管理費			
人件費		227,759,819	
経費			
備品費及び消耗品費	39,866,669		
旅費交通費	65,347,155		
賃借料	22,166,342		
諸謝金	19,631,563		
運營業務委託費	91,242,207		
保守管理費及び修繕費	39,409,163		
役務費	65,061,615		
減価償却費	22,627,626		
その他の管理経費	41,425,147	406,777,487	634,537,306
財務費用			
支払利息		384,650	
その他財務費用		202,338	586,988
経常費用合計		4,070,805,376	
経常収益			
運営費交付金収益		3,051,213,726	
受託研究等収入		12,307,238	
寄附金収益		1,712,453	
資産見返運営費交付金戻入		674,574,485	
資産見返寄附金戻入		6,141,625	
資産見返物品受贈額戻入		423,204,576	
財務収益			
受取利息		3,191	
雑益		7,826,935	
経常収益合計		4,176,984,229	
経常利益			106,178,853
臨時損失			
固定資産売却損		1,297,964	
固定資産除却損		394,911	1,692,875
当期純利益			104,485,978
当期総利益			104,485,978

## キャッシュ・フロー計算書

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:円)

I 業務活動によるキャッシュ・フロー		
研究業務活動に伴う人件費支出	△ 879,024,255	
研究業務活動に伴うその他経費支出	△ 1,455,523,207	
一般管理活動に伴う人件費支出	△ 230,178,324	
一般管理活動に伴うその他経費支出	△ 354,479,067	
運営費交付金収入	4,282,983,000	
受託研究収入	25,350,000	
その他の収入	6,461,361	
預り科学研究費補助金等の純減少額	△ 2,593	
小計	1,395,586,915	
利息及び配当金の受取額	3,191	
利息の支払額	△ 424,301	
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,395,165,805	
 II 投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△ 3,513,606,675	
有形固定資産の売却による収入	17,850	
施設費による収入	1,871,752,433	
その他の投資活動による支出	△ 1,693,000	
その他の投資活動による収入	3,543,200	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,639,986,192	
 III 財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△ 10,767,073	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 10,767,073	
 IV 資金増加額(又は減少額)	△ 255,587,460	
V 資金期首残高	1,550,072,840	
VI 資金期末残高	1,294,485,380	

利益の処分に関する書類

(単位:円)

I 当期末処分利益		104,485,978
当期総利益	104,485,978	
II 利益処分額		
積立金	104,485,978	
独立行政法人通則法第44条第3項により 主務大臣の承認を受けた額	0	104,485,978

# 行政サービス実施コスト計算書

(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位:円)

I 業務費用		
(1) 損益計算書上の費用		
業務費	3,435,681,082	
一般管理費	634,537,306	
財務費用	586,988	
臨時損失	1,692,875	4,072,498,251
(2) (控除)自己収入等		
寄附金収益	△ 1,712,453	
資産見返寄附金戻入	△ 6,141,625	
財務収益	△ 3,191	
受託収入	△ 12,307,238	
雑益	△ 6,584,515	△ 26,749,022
業務費用合計		4,045,749,229
II 損益外減価償却相当額		19,292,514
III 引当外賞与見積額		△ 8,054
IV 引当外退職給付増加見積額		7,021,600
V 機会費用		
政府出資又は地方公共団体出資等の機会費用		48,165,793
VI (控除)法人税等及び国庫納付額		△ 4,040,400
VII 行政サービス実施コスト		4,116,180,682

## 注記事項

### I.重要な会計方針

#### 1. 運営費交付金収益の計上基準

研究事業費及び大学院大学の設置準備に係る事業費については業務達成基準、一般管理費については、期間進行基準を採用している。

#### 2. 減価償却の会計処理方法

##### (1)有形固定資産

定額法を採用している。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりである。

建物	5～35年
構築物	3～35年
機械装置	3年
車両運搬具	6年
工具器具備品	2～20年

また、特定の償却資産(独立行政法人会計基準第86)の減価償却相当額については、損益外減価償却累計額として資本剰余金から控除して表示している。

##### (2)無形固定資産

定額法を採用している。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間(2～5年)に基づいている。

#### 3. 退職給付に係る引当金及び見積額の計上基準

役職員の退職手当については、運営費交付金により財源措置がなされるため、退職給付に係る引当金は計上していない。

なお、行政サービス実施コスト計算書における引当外退職給付増加見積額は、会計基準第38に基づき計算された退職一時金に係る退職給付引当金の当期増加額を計上している。

#### 4. 外貨建資産及び負債の本邦通貨への換算基準

外貨建金銭債権債務は、期末日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理している。

#### 5. 行政サービス実施コスト計算書における機会費用の計上方法

##### (1)政府出資又は地方公共団体外出資等の機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の平成20年3月末利回りを参考に1.275%で計算している。

#### 6. リース取引の処理方法

リース料総額が300万円以上のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理による。

リース料総額が300万円未満のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### 7. 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式である。

#### (重要な会計方針の変更)

当事業年度より、独立行政法人会計基準「独立行政法人会計基準の改訂について」(独立行政法人会計基準研究会、財政制度等審議会 財政制度分科会 法制・公会計部会 公企業会計小委員会 平成19年11月19日)及び「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」に関するQ&A(総務省行政管理局、財務省主計局、日本公認会計士協会 平成20年2月最終改訂)を適用している。

独立行政法人会計基準の改定にともなう重要な会計方針の変更と当該変更による財務諸表への影響は次のとおりである。

#### 1. 引当外賞与見積額

当事業年度から財源措置が運営費交付金により行われるため引当金を計上していない賞与見積額を行政サービス実施コスト計算書に「引当外賞与見積額」として計上している。これにより、前事業年度までの方法に比べて、行政サービス実施コストが8,054円減少している。

#### 2. 資本及び純資産

当事業年度の資本については純資産として表示している。これによる損益への影響はない。  
従来の資本の部の合計に相当する金額は3,721,170,726円である。



## II. 重要な債務負担行為

### 重要な工事請負契約

沖縄科学技術大学院大学(仮称)造成工事(二工区)	488,250,000 円
沖縄科学技術大学院大学(仮称)造成工事(二工区)(その2)	119,700,000 円
沖縄科学技術大学院大学(仮称)造成工事(二工区)(その3)	115,500,000 円
沖縄科学技術大学院大学(仮称)基幹環境整備(橋梁上部工)(その1)	210,000,000 円
沖縄科学技術大学院大学(仮称)基幹環境整備(橋梁上部工)(その2)	342,300,000 円
沖縄科学技術大学院大学(仮称)シーサイドビル新営その他工事(その1)	270,585,000 円
沖縄科学技術大学院大学(仮称)シーサイドビル新営その他工事(その2)	245,700,000 円
沖縄科学技術大学院大学(仮称)研究棟1・センター棟新営その他工事(その1)	4,998,000,000 円

注) 記載した金額は工事請負契約金額である。

### 重要な業務委託契約

平成19年度沖縄科学技術大学院大学(仮称)施設整備事業用地取得業務	233,871,050 円
-----------------------------------	---------------

注) 記載した金額は業務委託契約金額である。

### 重要な物品購入契約

ゲノムシーケンサーシステムの購入	151,725,000 円
液体クロマトグラフ質量分析装置一式の購入	114,376,500 円

注) 記載した金額は物品売買契約金額である。

## III. 重要な後発事象

該当事項なし

#### IV.貸借対照表関係

運営費交付金から充当されるべき退職手当の見積額	16,980,900 円
当期の運営費交付金による財源措置が手当されない賞与の見積額	13,230,256 円

#### V.損益計算書関係

ファイナンス・リース取引が損益に与える影響額は△61,137円であり、当該影響額を除いた当期総利益は104,547,115円である。

#### VI.キャッシュ・フロー計算書関係

##### 1.資金の期末残高の貸借対照表科目別の内訳

現金及び預金	1,294,485,380 円
<u>資金期末残高</u>	<u>1,294,485,380 円</u>

##### 2.重要な非資金取引

###### (1)寄贈による資産の取得

工具器具備品	14,215,760 円
--------	--------------

#### VII.行政サービス実施コスト計算書関係

引当外退職給付増加見積額には、国からの出向職員に係るものが、1,135,000円含まれている。

1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費(「第86 特定の償却資産の減価に係る会計処理」による損益外減価償却相当額も含む。)の明細

(単位:円)

資産の種類		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		差引 当期末残高	摘要
						当期償却額			
有形固定 資産(償却費 損益内)	建 物	196,951,985	333,819,599	-	530,771,584	77,220,411	67,960,847	453,551,173	
	構 築 物	586,662,604	3,168,900	-	589,831,504	374,477,695	145,781,926	215,353,809	
	機 械 装 置	478,857,072	-	-	478,857,072	371,114,246	143,657,127	107,742,826	
	車 両 運 搬 具	8,661,550	-	-	8,661,550	2,965,990	1,299,234	5,695,560	
	工 具 器 具 備 品	2,271,592,135	1,259,382,968	2,460,453	3,528,514,650	1,218,267,255	748,976,245	2,310,247,395	
	計	3,542,725,346	1,596,371,467	2,460,453	5,136,636,360	2,044,045,597	1,107,675,379	3,092,590,763	
有形固定 資産(償却費 損益外)	建 物	410,367,251	-	-	410,367,251	34,293,885	15,414,619	376,073,366	
	構 築 物	64,127,249	-	-	64,127,249	9,077,950	3,877,895	55,049,299	
	計	474,494,500	-	-	474,494,500	43,371,835	19,292,514	431,122,665	
非償却資産	土 地	1,896,372,883	1,132,146,050	-	3,028,518,933	-	-	3,028,518,933	
	建 設 仮 勘 定	522,744,500	788,979,000	12,694,500	1,299,029,000	-	-	1,299,029,000	
	計	2,419,117,383	1,921,125,050	-	4,327,547,933	-	-	4,327,547,933	
有形固定 資産合計	建 物	607,319,236	333,819,599	-	941,138,835	111,514,296	83,375,466	829,624,539	
	構 築 物	650,789,853	3,168,900	-	653,958,753	383,555,645	149,659,821	270,403,108	
	機 械 装 置	478,857,072	-	-	478,857,072	371,114,246	143,657,127	107,742,826	
	車 両 運 搬 具	8,661,550	-	-	8,661,550	2,965,990	1,299,234	5,695,560	
	工 具 器 具 備 品	2,271,592,135	1,259,382,968	2,460,453	3,528,514,650	1,218,267,255	748,976,245	2,310,247,395	
	土 地	1,896,372,883	1,132,146,050	-	3,028,518,933	-	-	3,028,518,933	
	建 設 仮 勘 定	522,744,500	788,979,000	12,694,500	1,299,029,000	-	-	1,299,029,000	
計	6,436,337,229	3,517,496,517	15,154,953	9,938,678,793	2,087,417,432	1,126,967,893	7,851,261,361		
無形固定資産	ソ フ ト ウ ェ ア	34,232,920	-	-	34,232,920	18,323,540	8,081,628	15,909,380	
	工業所有権仮勘定	852,365	-	-	852,365	-	-	852,365	
	計	35,085,285	-	-	35,085,285	18,323,540	8,081,628	16,761,745	
投資その他の 資産	敷 金 保 証 金	5,996,000	1,693,000	3,673,200	4,015,800	-	-	4,015,800	
	計	5,996,000	1,693,000	3,673,200	4,015,800	-	-	4,015,800	

注) 1. 建物の当期増加額の主な内容

2. 工具器具備品の当期増加額の主な内容

3. 土地の当期増加額の主な内容

4. 建設仮勘定の当期増加額の主な内容

沖縄県工業技術センター研究施設改修工事 222,432,000円

走査型多光子レーザー顕微鏡(2式) 231,315,000円

大学院大学建設用地造成工事 898,275,000円、大学院大学建設用地取得 233,871,050円

大学院大学建設用地基幹環境整備工事 329,280,000円、大学院大学建設用地造成工事 289,380,000円、シーサイドビル建築工事 141,864,000円

## 2. 資本金及び資本剰余金の明細

(単位:円)

区分		期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	527,467,000	-	-	527,467,000	
	地方公共団体出資金	830,000,000	-	-	830,000,000	
	計	1,357,467,000	-	-	1,357,467,000	
資本剰余金	資本剰余金					
	施設費	1,013,400,383	1,132,146,050	-	2,145,546,433	施設整備費補助金による土地の造成分
	運営費交付金	-	-	-	-	
	計	1,013,400,383	1,132,146,050	-	2,145,546,433	
	損益外減価償却累計額	24,079,321	19,292,514	-	43,371,835	
	差引計	989,321,062	1,112,853,536	-	2,102,174,598	

### 3. 積立金の明細

(単位:円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
通則法44条1項積立金	64,175,526	92,867,624	-	157,043,150	平成18年度の利益処分による増加
計	64,175,526	92,867,624	-	157,043,150	

4. 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

(1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位:円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当期振替額					期末残高
			運営費交付金 収益	資産見返運営費 交付金	建設仮勘定見返 運営費交付金	資本剰余金	小計	
平成18年度	1,086,934,122	-	127,938,960	958,673,237	-	-	1,086,612,197	321,925
平成19年度	-	4,282,983,000	2,923,274,766	599,850,730	-	-	3,523,125,496	759,857,504
							-	-
合計	1,086,934,122	4,282,983,000	3,051,213,726	1,558,523,967	-	-	4,609,737,693	760,179,429

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細

①平成18年度交付分

(単位:円)

区分		金額	内訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	127,938,960	①業務達成基準を採用した業務：研究事業 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：127,938,960円 (経費：127,938,960円) イ) 固定資産の取得額：工具器具備品：752,167,237円 その他：206,506,000円 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務の達成度に応じ、繰越予算額を収益化
	資産見返運営費交付金	958,673,237	
	資本剰余金	-	
	計	1,086,612,197	
期間進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	-	— (期間進行基準を適用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	-	— (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第80第3項による振替額		-	
合計額		1,086,612,197	

②平成19年度交付分

(単位:円)

区分		金額	内訳
業務達成 基準による 振替額	運営費交付金収益	2,213,630,805	①業務達成基準を採用した業務：研究事業 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：2,213,691,942円 (人件費：870,808,274円、経費：1,342,499,018円、財務費用：384,650円) イ) 固定資産の取得額：工具器具備品：468,802,992円 その他：115,898,699円 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 業務の達成度に応じ、財源として予定されていた運営費交付金の計画額を収益化
	資産見返運営費交付金	584,701,691	
	資本剰余金	-	
	計	2,798,332,496	
期間進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	709,643,961	①期間進行基準を採用した業務：上記業務達成基準を採用した業務以外の 全ての業務 ②当該業務に関する損益等 ア) 損益計算書に計上した費用の額：611,417,220円 (人件費：227,759,819円、経費：383,657,401円) イ) 固定資産の取得額：工具器具備品：11,566,739円 その他：3,582,300円 ③運営費交付金収益化額の積算根拠 中期計画の予定どおりに業務が進行したので、当該業務に対応する 期間の運営費交付金の計画額の全額を収益化
	資産見返運営費交付金	15,149,039	
	資本剰余金	-	
	計	724,793,000	
費用進行 基準による 振替額	運営費交付金収益	-	— (費用進行基準を採用した業務は無い)
	資産見返運営費交付金	-	
	資本剰余金	-	
	計	-	
会計基準第80第3項による振替額		-	
合計額		3,523,125,496	

## (3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位:円)

交付年度	運営費交付金債務残高		残高の発生理由及び収益化等の計画	
	業務等区分	金額		
18年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	研究事業	321,925	業務達成基準を採用する研究事業について、土地建物賃借料の前払費用相当額の収益化を一部行っていないことによるもの。 翌事業年度で収益化する予定である。
		小計	321,925	
	期間進行基準を採用した業務に係る分	一般管理業務	-	— (期間進行基準を採用した業務は無い)
		小計	-	
費用進行基準を採用した業務に係る分		-	— (費用進行基準を採用した業務は無い)	
	小計	-		
	計		321,925	
19年度	業務達成基準を採用した業務に係る分	研究事業	759,857,504	業務達成基準を採用する研究事業について、研究機器等の仕様の検討に時間を要した事等の理由により、納入が来年度となることから、計画に対する達成率が79%となり、21%相当額を運営費交付金債務として翌事業年度に繰越したものの、研究事業については、翌事業年度において計画どおりの業務を達成できる見込みであり、翌事業年度で収益化する予定である。
		小計	759,857,504	
	期間進行基準を採用した業務に係る分	一般管理業務	-	期間進行基準を採用した業務は、上記業務達成基準を採用した業務以外の全ての業務である。中期計画の予定どおりに本事業年度に実施すべき業務を実施、対応する運営費交付金を収益化したため、運営費交付金債務の翌事業年度への繰越額はない。
		小計	-	
費用進行基準を採用した業務に係る分		-	— (費用進行基準を採用した業務は無い)	
	小計	-		
	計		759,857,504	

5. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

5-1 施設費の明細

(単位:円)

区分	当期交付額	左の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定 見返施設費	資本剰余金	その他	
沖縄科学技術研究基盤整備機構 施設整備費補助金	1,861,035,050	728,889,000	1,132,146,050	-	
計	1,861,035,050	728,889,000	1,132,146,050	-	



6. 役員及び職員の給与の明細

(単位:千円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役 員	( 3,367 )	( 2 )	( 0 )	( 0 )
	30,918	2	2,217	1
職 員	( 8,983 )	( 6 )	( 0 )	( 0 )
	947,742	135	658	1
合 計	( 12,350 )	( 8 )	( 0 )	( 0 )
	978,660	137	2,875	2

- (注)
1. 役員(含む非常勤役員)報酬及び退職手当の支給基準の概要  
独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構役員報酬規程及び役員退職手当支給規程に基づき支給。
  2. 職員給与及び退職手当の支給基準の概要  
独立行政法人沖縄科学技術研究基盤整備機構職員給与規程及び職員退職金支給規程に基づき支給。
  3. 報酬又は給与における支給人員数は、年間平均支給人員を記載。
  4. 損益計算書の人件費の中には、上記給与の他に法定福利費が含まれる。  
(法定福利費:107,831千円)
  5. ( )は、非常勤の役職員に対するもので、外数である。
  6. 計数は切り捨てしていることから、合計は一致しない。

## 7. セグメント情報

(単位:円)

	研究事業	法人共通	合計
I 事業費用			
業務費	3,436,069,970	-	3,436,069,970
一般管理費	-	634,735,406	634,735,406
事業費用 計	3,436,069,970	634,735,406	4,070,805,376
II 事業収益			
運営費交付金収益	2,341,569,765	709,643,961	3,051,213,726
その他	1,101,789,349	23,981,154	1,125,770,503
事業収益 計	3,443,359,114	733,625,115	4,176,984,229
III 事業損益	7,289,144	98,889,709	106,178,853
IV 総資産	4,560,852,366	5,114,135,849	9,674,988,215

(セグメント情報の注記事項)

(1) セグメントの区分方法及び各事業の内容

①セグメントの区分方法は、中期計画に基づく区分による。

②各事業の内容

研究事業 研究者の採用等の研究開発の推進、研究成果の普及、研究者養成活動等

(2) 総資産の法人共通の項目には恩納村からの現物出資分830,000,000円、大学院大学建設予定地の用地取得分951,776,933円、大学院大学建設予定地の造成費分898,275,000円、メインキャンパス研究実験施設等の実施設計分510,050,000円が含まれている。

(3) 主要な資産項目の内訳は下記のとおりである。

(単位:円)

	研究事業	法人共通	合計
建 物	630,134,156	199,490,383	829,624,539
工 具 器 具 備 品	2,267,543,115	42,704,280	2,310,247,395
土 地	196,186,921	2,832,332,012	3,028,518,933

注) 土地の法人共通の項目には恩納村からの現物出資分830,000,000円、大学院大学建設予定地の用地取得分951,776,933円、大学院大学建設予定地の造成費分898,275,000円が含まれている。

(4) 行政サービス実施コスト計算書に記載している損益外減価償却相当額、引当外賞与見積額及び引当外退職給付増加見積額のセグメント別金額は下記のとおりである。

(単位:円)

	研究事業	法人共通	合計
損益外減価償却 相当額	10,861,685	8,430,829	19,292,514
引当外賞与見積額	-	△ 8,054	△ 8,054
引当外退職給付 増加見積額	-	7,021,600	7,021,600

8. 主な資産、負債、費用及び収益の明細

(1) 現金及び預金の明細

(単位:円)

内訳	金額
現金	37,490
普通預金	1,294,447,890
現金及び預金計	1,294,485,380

(2) 科学研究費補助金の明細

(単位:円)

種目	当期受入額	件数	摘要
若手研究(B)	( 1,100,000 ) -	( 1 ) -	
若手研究(スタートアップ)	( 3,810,000 ) -	( 3 ) -	
基盤研究(C)	( 3,500,000 ) 1,050,000	( 2 ) 2	
基盤研究(B)	( 641,397 ) 192,420	( 1 ) 1	
合計	( 9,051,397 ) 1,242,420	( 7 ) 3	

注) 1. 当期受入額は科学研究費補助金の間接経費相当額を記載しております。また( )は直接経費相当で外数にて記載している。

2. 科学研究費補助金の研究課題

若手研究(B)	海馬依存記憶の消去に係る脳内機能の解明
若手研究(スタートアップ)	増殖静止期(G0期)特有の染色体構造の形成と維持に必要な因子の解明 G0期(静止期)細胞の維持に必要なユビキチン依存的タンパク質分析経路の解明 ゼブラフィッシュを用いた水晶体発生の分子メカニズムの解明
基盤研究(C)	シナプス形成におけるRPM-1シグナル伝達系で働く新規ユビキチン化関連因子の機能
基盤研究(B)	歯周病による脳炎症誘発及び加齢に伴う憎悪における「髄膜-グリア関連」破綻の関与 ゼブラフィッシュ網膜における層構造形成のメカニズムの解明